

平成30年度経営計画

1. 業務環境

1) 地域の景気動向

主要観光地では宿泊客が増加するなど、個人消費は緩やかに持ち直しているほか、生産活動も緩やかに回復しており、雇用情勢は改善しています。公共事業は前年を下回っており、設備投資も前年を下回る計画となっているものの、企業収益は増益見込みとなっています。このように県内経済は改善傾向にあります。

先行きについては、雇用環境等の改善が続くなかで、各種政策効果などを背景に、県内経済は回復への動きが期待されます。ただし、海外経済の動向や金融資本市場の変動の影響については留意する必要があります。

2) 中小企業・小規模事業者を取り巻く環境

中小企業・小規模事業者の景況感については改善傾向にはありますが、実質賃金の回復遅れや将来不安の高まりを背景に、一般個人の節約志向は根強く、また県内人口の減少、少子高齢化といった問題を抱えており、中小企業・小規模事業者の事業環境は依然として厳しく、後継者不足による廃業等により県内中小企業者数は減少しています。

政府の金融緩和政策等により、景気回復基調が続くことが期待されますが、深刻化する人手不足と人件費上昇が、体力の乏しい中小企業・小規模事業者の収益を圧迫する懸念があります。

2. 業務運営方針

1) 地方創生に貢献を果たすべく、国・地方公共団体の中小企業施策に則し、引続き金融機関との連携強化を図り、金融支援と経営支援の一体的取組みに注力しながら総合的に対応し、中小企業・小規模事業者のニーズに応え資金繰りの円滑化に寄与します。

①金融機関との連携により、保証付き融資とプロパー融資を適切に組み合わせ、中小企業・小規模事業者に対し必要十分な資金供給を行います。

②利用者の目線から各種政策保証の推進、保証利用メリットを追求し、利便性のよい保証制度の創設・改訂等を行い、保証利用の推進を図ります。

③「中小企業支援ネットワーク」をベースに地域金融機関ならびに関係機関との連携・協力を進め、一層の経営支援・再生支援の充実、強化を図り、また国の経営支援強化促進補助金を活用した外部専門家派遣事業の追加的取組みにより、企業の生産性の向上や経営の安定化に資するとともに、条件変更先等の正常化・ランクアップも促進します。

④創業支援セミナー、事業承継セミナー等を開催するなど、関係機関・団体等と連携し積極的な創業・経営支援に取り組めます。

2) 顧客サービスの拡充を図り、親切・丁寧・きめ細やかな対応を心がけて適切な業務運営にあります。

3) コンプライアンスについては、「コンプライアンス・プログラム」に基づく活動を着実に実施します。

3. 具体的な課題と解決のための方策

1) 保証利用の推進を図る取組み

- ①地域別専任担当者制を維持し、随時主要金融機関店舗の営業役席等と保証付き融資に係る取組状況などについて情報交換を行うとともに、節目には店舗を訪問し、信用保証の推進を実施します。
- ②金融機関等から中小企業者の資金ニーズを把握し、利便性の高い保証制度の創設・改訂を行います。
- ③金融機関や関係機関との情報交換会や業務説明会等を開催し、保証制度等の周知および信用保証の推進を実施します。
- ④金融機関とのリスク分担について状況把握を行うとともに、主要金融機関本部等と情報交換を実施します。
- ⑤金融機関向けの合同審査勉強会を開催します。

2) 金融支援と経営支援の一体的取組み

- ①保証・条件変更申込における実地調査、「経営サポート会議」の開催、専門家派遣事業「わかやま連携サポート」を通じて、より一層保証利用者の実態把握に努めます。
- ②経営改善を必要とする事業者に対し、「経営改善サポート保証」、「条件変更改善型借換保証」等を積極的に提案します。
- ③金融機関等へ政策保証の浸透を図るため広報活動を実施します。
- ④資金調達に不安を抱える中小企業者に対し、適切に金融機関を紹介する取組みを行います。

3) 創業支援の積極的な取組み

- ①金融機関、よろず支援拠点との連携を強化し、創業保証制度や創業者カードローンの利用促進を行います。
- ②「創業支援セミナー」を和歌山市と田辺市で開催します。
- ③創業保証を利用した事業者に対し、専門家による個別課題解決のための創業者フォローアップを実施します。
- ④独力で創業計画策定が困難な創業希望者に対し、専門家による創業計画策定支援を実施します。
- ⑤和歌山県、創業支援セミナー in わかやま実行委員会が実施する創業イベントに参画します。

4) 顧客サービスの拡充と個人情報の管理

- ①「McSS経営診断報告書」の提供を実施し、顧客サービスの拡充に努めます。
- ②ファイリングシステムの運用等により、適切に個人情報の保護・管理に努めます。

5) 経営支援・再生支援の充実・強化

- ①主要金融機関と連携・協力を図り、専門家派遣事業「わかやま連携サポート」、国の「認定支援機関による経営改善計画策定支援事業」を推進・提案します。
- ②国の「認定支援機関による経営改善計画策定支援事業」の利用者で修正計画策定が急務な事業者に対し、外部専門家による修正経営改善計画書策定支援を実施します。
- ③外部専門家、地域金融機関と連携・協力し経営相談会を開催します。

6) 条件変更先等の正常化・ランクアップの取組み

- ①条件変更先の状況を把握し、金融機関と連携・協力して借換保証等による正常化を実施します。
- ②原則、初回条件変更申込先を実地調査し、状況把握に努め、各種経営支援策を提案します。

7) 保証利用者の生産性向上支援や事業承継支援の取組み

- ①対象企業に対し、専門家派遣事業「わかやま連携サポート」を実施し、必要に応じて保証の取組みを行います。
- ②「事業承継セミナー」を和歌山市と田辺市で開催します。

8) コンプライアンスの役職員への浸透と機能強化および反社会的勢力等の排除

「コンプライアンス・プログラム」に基づく活動を着実に実施し、マニュアル等の周知および研修により役職員のコンプライアンスの意識向上を図ります。また、反社データの活用及び関係機関等との連携強化による反社会的勢力等の不正利用排除に努めます。

9) 電算システム(ORBIT)の安定運用と効率的活用の追究

日常の業務運用を通じ効率的活用の可能性を探るとともに、バックアップ体制を整備し安全な運用に努めます。

4. 保証承諾等の見通し

平成30年度の保証承諾等の主要業務数値（見通し）は、以下のとおりです。

項 目	金 額	前年度計画比
保 証 承 諾	730億円	97.3%
保 証 債 務 残 高	2,170億円	94.8%
代 位 弁 済	35億円	87.5%
回 収	9億円	90.0%